ここでポイントとなる「多様な主体のつながり」

「多様な主体のつながり」とは、

行政や市民、学生や事業者、市民活動団体などが、必要に応じて協力することをいいます。



「協働」を進める上で「多様な主体のつながり」は大切な要素となります!



簡単にまとめると

「行政がやる」だけでは足りない時代 ── 力を合わせて「**協働**」を進めることが必要 ── 「**協働**」で地域の課題解決を目指す!



社会が変化しても 私には影響ないし、 今までと同じように行政が やっていけばいいじゃん

社会の変化

- 少子高齢化、人口減少
- ・ライフスタイルの変化

行政の変化

- ・財政悪化、人的資源不足
- ・社会的課題の多様化・複雑化



